

もったいないけん、木い捨てるん やめさいや！ (愛媛県宇和島市)

取組概要

これまで廃棄物として処分してきた伐木や剪定枝を、薪割り機やウッドチップパーで加工することにより、温泉施設の薪ボイラー燃料や畜産農家の敷料などとして再利用する取り組みである。
また、機器整備には、ふるさと納税寄付金を活用した。

人口 79,639人

担当 生活環境課

取組の効果

市有施設から発生した伐木1,760kg、剪定枝30,080kgの計31,840kgを受け入れし、薪やウッドチップとして再資源化。成果物は燃料として売却する外、市民対象に無償譲渡会を実施するなど、地域内循環を実現することができた。



再資源化作業風景 (ウッドチップパー)



無償譲渡したウッドチップ (家畜敷料)

創意・工夫した点

ふるさと納税寄付金を活用することで、行政のムダを解消するだけでなく、成果物の無償配布などより地域への貢献を意識している。

他団体へのアドバイス

- ・成果物の需要を把握しておくこと
- ・当初は効果検証を兼ねて小規模で開始するほうが良い
- ・横断的に回収・再資源化するスキーム構築が重要